PC98-NXシリーズ

VersaPro

（Windows XP Professionalインストールモデル）
（Windows XP Home Editionインストールモデル）

はじめにお読みください

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
梱包箱を開けたら、まず本書の手順通りに操作してください。

本書では、特にことわりのない場合、Windows XP Professional、およびWindows XP Home Editionを、総称してWindows XPと表記します。

なお本書に記載のイラストはモデルにより多少異なります。

操作の流れ

1 **型番を控える** 2
本製品の型番を控えます。

2 **添付品の確認** 8
不足しているものや、破損しているものがないかを最初に確認します。

3 **使用場所の決定** 11
使用する場所を決めます。

4 **添付品の接続** 13
使い始めるのに、必要な機器を接続します。接続する前には、必ず添付の『安全にお使いいただくために』をお読みください。

5 **Windowsのセットアップ** 15
はじめて電源を入れるときには、Windowsをセットアップします。

6 **お客様登録** 22
お客様の登録をします。

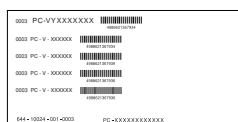
7 **マニュアルの使用方法** 22
添付されているマニュアルの使い方について説明しています。

8 **使用する環境の設定と上手な使い方** 25
使用する環境や運用、管理する上で便利な機能を設定します。

9 **付録　機能一覧** 29
各機種の仕様を一覧表にまとめています。

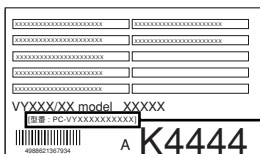
1 型番を控える

梱包箱のステッカーに記載されている15桁の型番(以降、スマートセレクション型番と呼びます)、またはフリーセレクション型番(フレーム型番とコンフィグオプション型番)を、このマニュアルに控えておきます。型番は添付品の確認や、再セットアップをするときに必要になりますので、必ず控えておくようにしてください。

フリーセレクション型番の場合は、型番を控えておかないと、梱包箱をなくした場合に再セットアップに必要な情報が手元に残りません。

左が「スマートセレクション型番」、右が「フリーセレクション型番」のステッカーです。
スマートセレクション型番のステッカーの場合は、「スマートセレクション型番を控える」へ、フリーセレクション型番のステッカーの場合は、P.5「フリーセレクション型番を控える」へ進んでください。

スマートセレクション型番を控える

スマートセレクション型番を控えます。控え終わったら、P.8「2 添付品の確認」へ進んでください。

1. スマートセレクション型番を次の枠に控える

□の意味は次のとおりです。

❶CPUのクロック周波数を表しています。

✓	型　番	クロック周波数
	12	1.20GHz
	15	1.50GHz

❷CPUの種類を表しています。

✓	型　番	CPUの種類
	F	インテル® Pentium® M
	M	インテル® Celeron® M

❸ディスプレイの種類を表しています。

✓	型　番	ディスプレイの種類
	F	15型XGA液晶ディスプレイ
	X	14.1型XGA液晶ディスプレイ

❹インストールOSの種類、選択アプリケーションのあるなしを表しています。

✓	型　番	インストールOS	アプリケーションソフトウェア
	E	Windows XP Professional	なし
	J		Office Personal 2003
	U	Windows XP Home	なし
	W		Office Personal 2003

❺CD-ROM系の種類、マウスのあるなしまたは種類を表しています。

<table>
<tr><th>✓</th><th>型番</th><th>FDD</th><th>CD-ROM系</th><th>マウス</th></tr>
<tr><td></td><td>1</td><td rowspan="3">なし</td><td rowspan="5">CD-ROM</td><td>なし</td></tr>
<tr><td></td><td>4</td><td>USBマウス</td></tr>
<tr><td></td><td>7</td><td>光センサーUSBマウス</td></tr>
<tr><td></td><td>A</td><td rowspan="4">FDD</td><td>なし</td></tr>
<tr><td></td><td>C</td><td>光センサーUSBマウス</td></tr>
<tr><td></td><td>J</td><td rowspan="5">CD-R/RW with DVD-ROM</td><td>なし</td></tr>
<tr><td></td><td>L</td><td>光センサーUSBマウス</td></tr>
<tr><td></td><td>R</td><td rowspan="3">なし</td><td>なし</td></tr>
<tr><td></td><td>S</td><td>光センサーUSBマウス</td></tr>
<tr><td></td><td>T</td><td rowspan="3">USBマウス</td></tr>
<tr><td></td><td>U</td><td rowspan="2">FDD</td><td>CD-ROM</td></tr>
<tr><td></td><td>X</td><td>CD-R/RW with DVD-ROM</td></tr>
</table>

❻合計メモリ、通信機能の種類を表しています。

<table>
<tr><th>✓</th><th>型　番</th><th>合計メモリ</th><th>通信機能</th></tr>
<tr><td></td><td>A</td><td>512MB（オンボード256MB＋256MB）</td><td rowspan="3">LAN</td></tr>
<tr><td></td><td>E</td><td>256MB（オンボード256MB）</td></tr>
<tr><td></td><td>H</td><td>768MB（オンボード256MB＋512MB）</td></tr>
<tr><td></td><td>U</td><td>256MB（オンボード256MB）</td><td>LAN&無線LAN（IEEE802.11b/g）</td></tr>
</table>

❼ハードディスクの容量、または再セットアップ用媒体のあるなしを表しています。

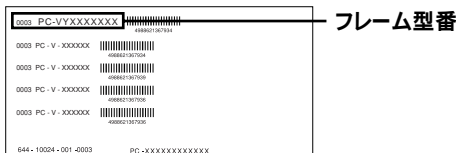
<table>
<tr><th>✓</th><th>型　番</th><th>ハードディスク容量</th><th>再セットアップ用媒体</th></tr>
<tr><td></td><td>H</td><td>40GB</td><td rowspan="2">バックアップイメージをHDDに格納</td></tr>
<tr><td></td><td>J</td><td>60GB</td></tr>
<tr><td></td><td>U</td><td>40GB</td><td rowspan="2">バックアップイメージをHDDに格納&再セットアップ用CD-ROM（バックアップCD-ROM）添付</td></tr>
<tr><td></td><td>V</td><td>60GB</td></tr>
</table>

※上記の❶～❼のすべての組み合わせが実現できているわけではありません。

次にP.8「2 添付品の確認」に進んでください。

フリーセレクション型番を控える

フレーム型番とコンフィグオプション型番を控えます。控え終わったら、P.8「2 添付品の確認」へ進んでください。

1. フレーム型番を次のチェック表にチェックする

□の意味は次の通りです。

❶CPUのクロック周波数を表しています。

✓	型　番	クロック周波数
	12	1.20GHz
	15	1.50GHz

❷CPUの種類を表しています。

✓	型　番	CPUの種類
	F	インテル® Pentium® M
	M	インテル® Celeron® M

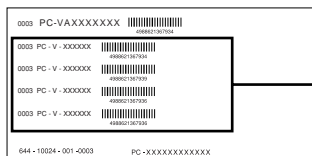
❸ディスプレイの種類を表しています。

✓	型　番	ディスプレイの種類
	F	15型XGA液晶ディスプレイ
	X	14.1型XGA液晶ディスプレイ

❹インストールOSの種類、オープンライセンス商品のあるなしを表しています。

<table>
<tr><th>✓</th><th>型　番</th><th>インストールOS</th><th>オープンライセンス商品</th></tr>
<tr><td></td><td>E</td><td rowspan="2">Windows XP Professional</td><td>なし</td></tr>
<tr><td></td><td>H</td><td rowspan="2">Office Professional Enterprise 2003 注意</td></tr>
<tr><td></td><td>S</td><td rowspan="2">Windows XP Home Edition</td></tr>
<tr><td></td><td>U</td><td>なし</td></tr>
</table>

注意　Office Professional Enterprise 2003インストールモデルの発売は未定です（2004年5月現在）。

2. コンフィグオプション型番を次のチェック表にチェックする

次のコンフィグオプション(以降、COPと略します)型番のうち、❶〜❷、❹はどのモデルにも必須でステッカーには必ず記載されています(選択必須COP)。❸、❺〜❾は選択したモデルやオプションによってステッカーに記載されます(選択任意COP)。また、ステッカーに記載されているCOP型番は順不同になっています。
COP型番に記載されている英数字の意味は次の通りです。

❶PC-N-HD□□□Fはハードディスクを表しています。(選択必須)

✓	型　番	ハードディスク
	E40	40GB
	E60	60GB
	H40	40GB(StandbyDisk Solo付)
	H60	60GB(StandbyDisk Solo付)

❷PC-N-NE□□□Fは通信機能の種類を表しています。(選択必須)

✓	型　番	通信機能
	ELFまたはELX	LAN
	EBFまたはEBX	無線LAN(IEEE802.11b/g)

❸PC-N-M□□□□Fは合計メモリを表しています。(選択任意)

選択しなかった場合は、256MB(オンボード256MB)になります。

✓	型　番	合計メモリ
	EE28	1280MB DDR SDRAM(オンボード256MB+1GB)
	BL51	512MB DDR SDRAM(オンボード256MB+256MB)
	EE76	768MB DDR SDRAM(オンボード256MB+512MB)

❹PC-N-CD□□□FはCD-ROM系を表しています。(選択必須)

✓	型　番	CD-ROM系
	ECD	CD-ROM
	ERD	CD-R/RW with DVD-ROM

❺PC-N-FD□□□FはFDDを表しています。(選択任意)

選択しなかった場合は、FDレスモデルになります。

✓	型　番	FDD
	FDD	USB FDD

❻PC-N-AP□□□Fはアプリケーションの種類を表しています。(選択任意)

✓	型　番	アプリケーション
	SSE	Office Personal 2003

❼PC-N-PD□□□Fはマウスの種類を表しています。(選択任意)

✓	型　番	マウス
	MUL	光センサーUSBマウス
	MUS	USBマウス

❽PC-B-SU□□□2-Sは保守パックを表しています。(選択任意)

✓	型　番	保守パック
	R01	PC98-NXSeriesSupportPack 3年間保守
	R02	PC98-NXSeriesSupportPack 4年間保守

❾PC-N-BC□□□Fは再セットアップ用媒体を表しています。(選択任意)

✓	型　番	再セットアップ用媒体
	EXP	再セットアップ用CD-ROM(Windows XP Professional専用)
	EXH	再セットアップ用CD-ROM(Windows XP Home Edition専用)

※上記の❶〜❾のすべての組み合わせが実現できているわけではありません。

以上で型番を控えるは完了です。
次のページの「2 添付品の確認」へ進んでください。

2 添付品の確認

添付品の中身を確認する

梱包箱を開けたら、まず添付品が揃っているかどうか、このチェックリストを見ながら確認してください。万一、添付品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにご購入元にご連絡ください。

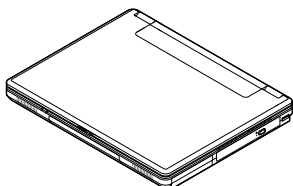
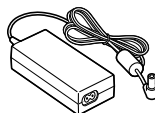
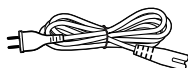
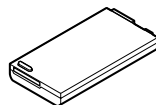
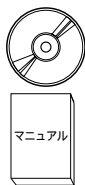
- 梱包箱には、このチェックリストに記載されていない注意書きの紙などが入っている場合がありますので、本機をご使用いただく前に必ずご一読ください。また、紛失しないよう、保管には充分気を付けてください。
- 本機を箱から取り出すときは、マニュアル類が入っている面が下になるように、箱を置きなおしてください。

❶箱の中身を確認する

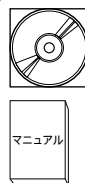
P.2の1またはP.5の1、P.6の2の型番を参照すると、よりわかりやすくなります。

□保証書（本体梱包箱に貼り付けられています）

保証書は、ご購入元で所定事項をご記入の上、お受け取りになり、保管してください。保証期間中に万一故障した場合は、保証書の記載内容にもとづいて修理いたします。保証期間後の修理については、ご購入元またはNECにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。

□はじめにお読みください（このマニュアルです）

□ソフトウェアのご使用条件（お客様へのお願い）
（箱の中身を確認後必ずお読みください）
□ソフトウェア使用条件適用一覧/添付ソフトウェアサポート窓口一覧
（箱の中身を確認後必ずお読みください）
□アプリケーションCD-ROM／マニュアルCD-ROM
□安全にお使いいただくために
□活用ガイド　再セットアップ編
□保証規定&修理に関するご案内

マニュアル

□各インストールOS用添付品
Windows® XP Professionalファーストステップガイド、または
Windows® XP Home Editionファーストステップガイド

アプリケーションを選択した場合添付

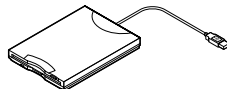
□選択アプリケーション
Microsoft® Office Personal Edition 2003
添付品は、選択アプリケーションに添付のマニュアルをご覧ください。
（P.3 1-❹、またはP.7 2-❻で選択アプリケーションの有無がわかります）

オープンライセンス商品を選択した場合添付

□選択アプリケーション
Microsoft® Office Professional Enterprise Edition 2003
（P.5 1-❹でオープンライセンス商品の有無がわかります）

注意　Office Professional Enterprise 2003インストールモデルの発売は未定です（2004年5月現在）。

FDDを選択した場合添付

□フロッピーディスクドライブ

マウスを選択した場合添付

□マウス

再セットアップ用媒体を選択した場合添付

□再セットアップ用CD-ROM

CD-ROM系の種類がCD-R/RW with DVD-ROMの場合添付

□WinDVD CD-ROM / RecordNow DX / DLA CD-ROM

ハードディスク(StandbyDisk Solo付)を選択した場合添付

□StandbyDisk Solo 日本語版 CD-ROM
□ユーザー登録書(シリアル番号の記載があります)

保守パックを選択した場合添付

マニュアル

□PC98-NXSeriesSupportPack

❷本体にある型番、製造番号と保証書の型番、製造番号が一致していることを確認する

PC-VY XXX…XX

万一違っているときは、すぐにご購入元に連絡してください。また保証書は大切に保管しておいてください。
なお、フリーセレクション型番の場合は、フレーム型番のみが表示されています。

以上で添付品の確認は完了です。
次のページの「3 使用場所の決定」へ進んでください。

3 使用場所の決定

使用場所を決める

○ 使用に適した場所

使用に適した場所は次のような場所です。
◆屋内
◆温度5℃〜35℃
　湿度20%〜80%
　(ただし結露しないこと)
◆平らで十分な強度があり、落下のおそれがない
　(机の上など)

✕ 使用に適さない場所

次のような場所では使用しないでください。本機の故障や破損の原因となります。
◆磁気を発生するもの(扇風機、スピーカなど)や磁気を帯びているものの近く
◆直射日光があたる場所
◆暖房機の近く
◆薬品や液体の近く
◆腐食性ガス(オゾンガス)などが発生する場所
◆テレビ、ラジオ、コードレス電話、携帯電話、他のディスプレイなどの近く
◆人通りが多くてぶつかる可能性がある場所
◆ドアの開け閉めで、ドアが当たる場所
◆ホコリが多い場所
◆本体背面または側面にある通風孔がふさがる場所
◆テレビ、ラジオなどと同じACコンセントを使う場所

使用場所が決まったら……

使用場所が決まったら、本機の使用と添付品の接続を行うため、次の点を確認してください。
本機は精密機器ですから、慎重に取り扱ってください。乱暴な取り扱いをすると、故障や破損の原因となります。

本機を移動するときは……

本機に接続している、すべてのケーブル（電源ケーブルなど）を取り外してください。
本機を持ち上げるときは、左右から手を入れて底面を持ってください。また移動中に、壁などにぶつけたりすると故障や破損の原因となりますので、大切に取り扱ってください。

以上で使用場所の決定は完了です。
次のページの「4 添付品の接続」へ進んでください。

4 添付品の接続

接続するときの注意

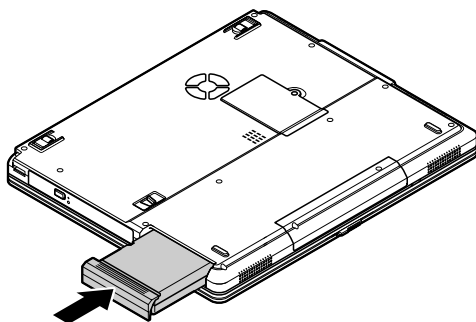
- **添付品の接続をするときは、コネクタの端子に触れない**
  故障の原因となります。

添付品の接続方法

1. バッテリパックを取り付ける

❶本体を裏返す

❷本体にバッテリパックを取り付ける

バッテリパックの向きに注意して、矢印の方向にカチッと音がするまでしっかりと取り付けてください。

2. ACアダプタを取り付ける

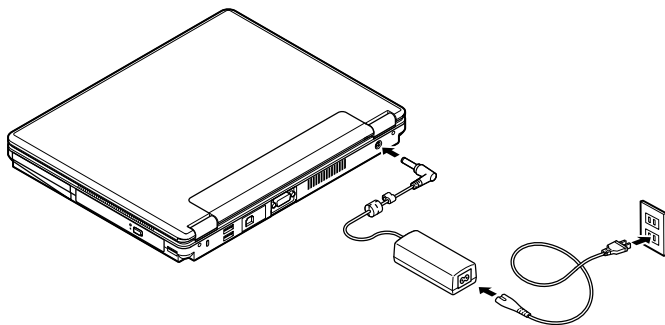
- 購入直後は、バッテリ駆動ができないことや動作時間が短くなること、バッテリ残量が正しく表示されないことがあります。
  必ず、フル充電してから使用してください。
- Windowsのセットアップが終るまで、ACアダプタを抜かないでください。

❶ACアダプタを本体に差し込む

ACアダプタを、本体背面のDCコネクタ(⎓)に差し込みます。

❷電源ケーブルをACアダプタに接続する

❸電源ケーブルのもう一方のプラグを壁などのコンセントに差し込む

ACアダプタを取り付けると、自動的にバッテリの充電がはじまり、バッテリ充電ランプ(▭)がオレンジ色に点灯します。
バッテリがフル充電されるとバッテリ充電ランプ(▭)が消灯します。

バッテリの充電状態によってはバッテリ充電ランプ(▭)が点灯しない場合があります。これはバッテリが95%以上充電されているためです。

以上で添付品の接続は完了です。
次のページの「5 Windowsのセットアップ」へ進んでください。

5 Windowsのセットアップ

はじめて本機の電源を入れるときは、Windowsセットアップの作業が必要です。

セットアップをするときの注意

- **プリンタやメモリなど、周辺機器は接続しない**
  この作業が終わるまでは、プリンタや増設メモリなどの取り付けを絶対に行わないでください。これらの周辺機器を本機と一緒に購入した場合は、先に「5 Windowsのセットアップ」から「8 使用する環境の設定と上手な使い方」の作業を行った後、周辺機器に添付のマニュアルを読んで接続や取り付けを行ってください。
- **途中で電源を切らない**
  作業の途中では絶対に電源を切らないでください。作業の途中で、電源スイッチを操作したり電源ケーブルを引き抜いたりすると、故障の原因になります。途中で画面が止まるように見えることがあっても、セットアップブログラムは動作していることがあります。故障ではありませんので、慌てずに手順通り操作してください。
- **セットアップ中は放置しない**
  キー操作が必要な画面で、本機を長時間放置しないでください。

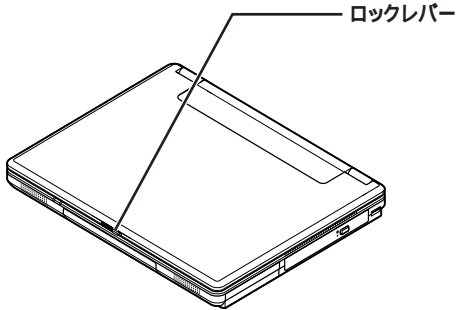
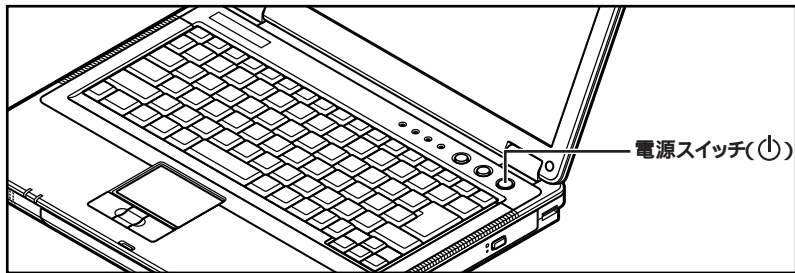
障害が発生した場合や誤って電源スイッチを押してしまった場合は、P.20「セットアップ中のトラブル対策」をご覧ください。

セットアップを始める前の準備

Windowsセットアップ中に本機を使う人の名前を入力する必要があります。登録する名前を決めておいてください。

電源を入れる

❶本機のふたを開ける

ロックレバーを右にスライドさせたまま、ふたを持ち上げます。

❷本機の電源を入れる

セットアップの作業手順

以降は、お買い上げいただいたオペレーティングシステムに従って、P.17「1. Windows XP Professionalのセットアップ」、またはP.18「2. Windows XP Home Editionのセットアップ」に進んでください。

また、Ghostについては、「アプリケーションCD-ROM/マニュアルCD-ROM」内の「Ghost.txt」をご覧ください。

1. Windows XP Professionalのセットアップ

Windows XP Professionalのセットアップを開始します。

- これ以降は、セットアップの作業が完了するまでは、電源スイッチに絶対に手を触れないでください。セットアップが完了する前に電源を切ると、故障の原因になります。
- 「Microsoft Windows へようこそ」の画面が表示されるまで時間がかかります。しばらくお待ちください。
- 手順④〜⑧の設定方法についてはネットワーク管理者にお問い合わせください。

❶「Microsoft Windows へようこそ」の画面が表示されたら、「次へ」ボタンをクリック

❷「使用許諾契約」の画面を確認する

をクリックするか、キーボードの【PageDown】を押すと、「契約書」の続きを読むことができます。

❸内容を確認後、「同意します」をクリックし、「次へ」ボタンをクリック
（同意しない場合セットアップは続行できません）

❹「コンピュータに名前を付けてください」の画面が表示されたら、名前を入力し、「次へ」ボタンをクリック

❺「管理者パスワードを設定してください」の画面が表示されたら、管理者パスワードを入力し、「次へ」ボタンをクリック

❻「このコンピュータをドメインに参加させますか？」の画面が表示された場合は、「いいえ」、または「はい」を選択し、「次へ」ボタンをクリック

❼「インターネットに接続する方法を指定してください。」の画面が表示された場合は、「省略」ボタンをクリック

❽「Microsoftにユーザー登録する準備はできましたか？」の画面が表示された場合は、「いいえ、今回はユーザー登録しません」を選択し、「次へ」ボタンをクリック

❾「このコンピュータを使うユーザーを指定してください」の画面が表示されたら、ユーザ名を入力し、「次へ」ボタンをクリック

ユーザ名を入力しないと、次の操作に進むことはできません。なお、ここで入力した「ユーザー1」の内容が、「システムのプロパティ」の「使用者」として登録されます。「使用者」はセットアップが完了した後には変更できません。変更するには再セットアップが必要です。

⑩「設定が完了しました」の画面が表示されたら、「完了」ボタンをクリック

途中で何度か画面が変わり、デスクトップ画面が表示されるまでしばらくかかります。

Windows XP Professionalのセットアップが終了したら、P.19「電源を切る」の手順に従い、必ず一度電源を切ってください。

2. Windows XP Home Editionのセットアップ

Windows XP Home Editionのセットアップを開始します。

- これ以降は、セットアップの作業が完了するまで、電源スイッチに絶対に手を触れないでください。セットアップが完了する前に電源を切ると、故障の原因になります。
- 「Microsoft Windows へようこそ」の画面が表示されるまで時間がかかります。しばらくお待ちください。
- 手順④〜⑥の設定方法についてはネットワーク管理者にお問い合わせください。

❶「Microsoft Windows へようこそ」の画面が表示されたら、「次へ」ボタンをクリック

❷「使用許諾契約」の画面を確認する

をクリックするか、キーボードの【PageDown】を押すと、「契約書」の続きを読むことができます。

❸内容を確認後、「同意します」をクリックし、「次へ」ボタンをクリック

(同意しない場合セットアップは続行できません)

❹「コンピュータに名前を付けてください」の画面が表示されたら、名前を入力し、「次へ」ボタンをクリック

❺「インターネットに接続する方法を指定してください。」の画面が表示された場合は、「省略」ボタンをクリック

❻「Microsoftにユーザー登録する準備はできましたか？」の画面が表示された場合は、「いいえ、今回はユーザー登録しません」を選択し、「次へ」ボタンをクリック

❼「このコンピュータを使うユーザーを指定してください」の画面が表示されたら、ユーザ名を入力し、「次へ」ボタンをクリック

ユーザ名を入力しないと、次の操作に進むことはできません。なお、ここで入力した「ユーザー1」の内容が、「システムのプロパティ」の「使用者」として登録されます。「使用者」はセットアップが完了した後には変更できません。変更するには再セットアップが必要です。

❽「設定が完了しました」の画面が表示されたら、「完了」ボタンをクリック

途中で何度か画面が変わり、デスクトップ画面が表示されるまでしばらくかかります。

Windows XP Home Editionのセットアップが終了したら、「電源を切る」の手順に従い、必ず一度電源を切ってください。

電源を切る

下の手順で正しく電源を切ってください。

❶「スタート」ボタンをクリックし、「終了オプション」をクリック

❷「電源を切る」ボタンをクリック

自動的に電源が切れます。

以上でWindowsのセットアップは完了です。
次にP.22「6 お客様登録」へ進んでください。

セットアップ中のトラブル対策

電源スイッチを押しても電源が入らない

- **電源ケーブルの接続が不完全である事が考えられるので、一度電源ケーブルをコンセントから抜き、本体と電源ケーブルがしっかり接続されていることを確認してから、もう一度電源ケーブルをコンセントに差し込む**

  電源ケーブルを接続しなおしても電源が入らない場合は、本体の故障が考えられますので、ご購入元にご相談ください。

セットアップの画面が表示されない

はじめて本機の電源を入れたときに、「Press〈F1〉to resume,〈F2〉to Setup」または「〈F1〉キーを押すと継続、〈F2〉キーを押すとセットアップを起動します。」というメッセージが表示された場合は、次の手順にしたがってください。

❶【F2】を押す

BIOS セットアップユーティリティのメイン画面が表示されます。

❷【F5】、【F6】で時間(24 時間形式)を設定し【ENTER】を押す

時刻の値は数字キーで入力できます。

❸同様に分、秒、年(西暦)、月、日を順に設定する

言語を英語に設定している場合は、時、分、秒、月、日、年の順に設定します。

❹【F9】を押す

セットアップ確認の画面が表示されます。

❺「はい(Yes)」を選び、【ENTER】を押す

BIOS セットアップユーティリティのメイン画面が表示されます。

❻【F10】を押す

セットアップ確認の画面が表示されます。

❼「はい(Yes)」を選び、【ENTER】を押す

BIOSセットアップユーティリティが終了し、Windowsが自動的に再起動します。

このあとは、P.16「セットアップの作業手順」をご覧になり、作業を続けてください。

セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった

- **電源を入れて、表示される画面をチェックする**
  CHKDSKが実行され、ハードディスクに異常がないときは、セットアップを続行することができます。（CHKDSKは実行されない場合もあります。）
  セットアップが正常に終了した後は問題なくお使いいただけます。エラーメッセージが表示された場合は、システムを起動するためのファイルに何らかの損傷を受けた可能性があります。この場合、Windowsは起動しません。Windowsを再セットアップするか、ご購入元にご相談ください。
  再セットアップについては、『活用ガイド　再セットアップ編』をご覧ください。

セットアップの途中でパソコンが反応しない、またはエラーメッセージが表示された

- **パソコンが反応しなかったり、エラーメッセージが表示された場合は、メッセージを書き留めた後、本機の電源スイッチを4秒以上押して強制的に終了する**
  電源が切れた後、再度電源スイッチを入れ、上記の「・電源を入れて、表示される画面をチェックする」をご覧ください。

6 お客様登録

本製品のお客様登録はInternet Explorerの「お気に入り」メニューにある「NEC 8番街 (企業向け情報／お客様登録)」からインターネットによる登録を行ってください(登録料、会費は無料です)。

以上でお客様登録は完了です。
次の「7 マニュアルの使用方法」へ進んでください。

7 マニュアルの使用方法

本機に添付または「アプリケーションCD-ROM/マニュアルCD-ROM」に格納されているマニュアルを紹介します。目的にあわせてお読みください。
また、マニュアル類はなくさないようにご注意ください。マニュアル類をなくした場合は『活用ガイド　ソフトウェア編』「トラブル解決Q&A」の「その他」、「アフターケアについて」をご覧ください。

マニュアルの使用方法

※印のマニュアルは、「VersaPro 電子マニュアル」として「アプリケーションCD-ROM/マニュアルCD-ROM」に入っています。「VersaPro 電子マニュアル」の使用方法については、P.24「電子マニュアルの使用方法」をご覧ください。

●『安全にお使いいただくために』
本機を安全にお使いいただくための情報を記載しています。使用する前に必ずお読みください。

●各インストールOS用ガイド
『Microsoft® Windows® XP Professionalファーストステップガイド』
『Microsoft® Windows® XP Home Editionファーストステップガイド』
各Windowsの全般的な基礎知識や基本的な操作方法を確認したいときにお読みください。

●『活用ガイド　再セットアップ編』
本機のシステムを再セットアップするときにお読みください。

●『活用ガイド　ハードウェア編』　※

本体の各部の名称と機能、内蔵機器の増設方法、システム設定(BIOS設定)について確認したいときにお読みください。

●『活用ガイド　ソフトウェア編』　※

アプリケーションの概要と削除/追加、ハードディスクのメンテナンスをするとき、他のOSをセットアップするとき、またはトラブルが起きたときにお読みください。

●選択アプリケーションのユーザーズマニュアル

Office Personal 2003を選択した場合、Office Personal 2003のマニュアルが添付されています(P.2「1 型番を控える」をご覧ください)。ご利用の際にお読みください。

●無線LAN用マニュアル　※

『無線LAN(IEEE802.11b/g)について』

無線LANの機能について知りたいときにお読みください。

●『保証規定&修理に関するご案内』

パソコンに関する相談窓口、保証期間と保証規定の詳細内容およびQ&A、有償保守サービス、お客様登録方法、NECの企業向け情報機器関連総合サイト「NEC 8番街」について知りたいときにお読みください。

Microsoft関連製品の情報について

次のWebサイト(Microsoft Press)では、一般ユーザー、ソフトウェア開発者、技術者、およびネットワーク管理者用にMicrosoft関連商品を活用するための書籍やトレーニングキットなどが紹介されています。

http://www.microsoft.com/japan/info/press/

電子マニュアルの使用方法

電子マニュアルを使用する場合は、次の手順で起動してご覧ください。

❶ CD/DVDドライブに、本機に添付の「アプリケーションCD-ROM/マニュアルCD-ROM」をセットする

❷「エクスプローラ」、または「マイコンピュータ」を開く

❸ CD-ROMドライブのアイコンをダブルクリック

❹「_manual」フォルダをダブルクリックし、「index」ファイルをダブルクリック

「VersaPro 電子マニュアル」が表示されます。

PDF形式のマニュアル(ファイル)をご覧いただくときの補足事項

あらかじめ、本機にAdobe Readerをインストールしておく必要があります。詳しくはVersaPro 電子マニュアル『活用ガイド ソフトウェア編』「アプリケーションの概要と削除/追加」「Adobe Reader」をご覧ください。

メモ

- 必要に応じて「_manual」フォルダをハードディスクのルートディレクトリにコピーしてご利用ください。

  「_manual」フォルダをハードディスクのルートディレクトリにコピーしてご利用の際、フォルダ名・ファイル名などは変更しないでください。コピー先のフォルダ名はすべて英数字の半角文字である必要があります。それ以外の文字(「デスクトップ」などの日本語)のフォルダ名にコピーすると起動することができなくなります。
- Windowsが起動しなくなったなどのトラブルが発生した場合は、電子マニュアルをご覧になることができません。そのため、あらかじめ「トラブル解決Q&A」を印刷しておくと便利です。
- NECの企業向け情報機器関連総合サイト「NEC 8番街」では、NEC製のマニュアルを電子マニュアル化し、ダウンロードできるサービスを行っております。

  http://nec8.com/

  「サポート情報」→「商品情報・消耗品」→「本体添付マニュアル」の「ビジネスPC(電子マニュアル)」から、電子マニュアルビューアをご覧ください。

  また、NEC PCマニュアルセンターでは、マニュアルの販売を行っています。

  http://pcm.mepros.com/

以上でマニュアルの使用方法は完了です。
次のページの「8 使用する環境の設定と上手な使い方」へ進んでください。

8 使用する環境の設定と上手な使い方

本機を使用する環境や運用・管理する上で便利な機能を設定します。機能の詳細や設定方法については、『活用ガイド　ハードウェア編』および『活用ガイド　ソフトウェア編』をご覧ください。

1. 最新の情報を読む

補足説明

補足説明には、本製品のご利用にあたって注意していただきたいことや、マニュアルには記載されていない最新の情報について説明していますので、削除しないでください。以下の方法でお読みください。

- 「VersaPro 電子マニュアル」を起動して「補足説明」をクリック
- 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「補足説明」をクリック

2. Windows XPのService Packについて

Service Pack 1

本機にはService Pack 1がインストールされています。Service Pack 1を削除する場合は、必ず『活用ガイド　ソフトウェア編』「アプリケーションの概要と削除/追加(Windows XP Professional、Windows XP Home Edition)」の「「Service Pack」について」をご覧になり、必要に応じて削除してください。削除時の注意および削除方法が記載されています。

なお、VY15F/EF-M、VY15F/EX-Mをお使いの場合は、Service Pack 1を削除することはできません。

3. 本機を安全にネットワークに接続するために

コンピュータウイルスやセキュリティ上の脅威を避けるためには、お客様自身が本機のセキュリティを意識し、常に最新のセキュリティ環境に更新する必要があります。本機を安全にネットワークに接続するために、以下の対策を行うことを推奨します。

❶ファイアウォールの利用

ファイアウォールは、組織内ネットワークとインターネットなどの外部ネットワーク間のアクセス制御を行うことで、不正なアクセスから組織内ネットワークのセキュリティを確保する機能です。

Windows XPには、標準で「インターネット接続ファイアウォール」機能が搭載されています。
コンピュータウイルスの中には、インターネットに接続しただけで感染してしまう例も確認されていますので、お客様のネットワークにファイアウォールが設置されていない場合、本機をネットワークに接続する前に本機能を有効にすることを推奨します。
「インターネット接続ファイアウォール」について、詳しくはWindowsの「ヘルプとサポート」をご覧ください。
なお、工場出荷時の状態では「インターネット接続ファイアウォール」機能は有効になっていません。

❷Windows Update

最新かつ重要なセキュリティの更新情報が提供されています。
Windowsを最新の状態に保つために、Windows Updateを定期的に実施してください。
Windows Updateについて、詳しくはWindowsの「ヘルプとサポート」、または「ヘルプ」をご覧ください。

❸ウイルス対策アプリケーションの利用

本機にはウイルスを検査・駆除するアプリケーション（ウイルススキャン）が「アプリケーションCD-ROM/マニュアルCD-ROM」に添付されています。
コンピュータウイルスから本機を守るために、ウイルススキャンをインストールすることを推奨します。
ウイルススキャンはインストールした環境のまま使用し続けた場合、十分な効果は得られません。日々発見される新種ウイルスに対応するためウイルス定義（DAT）ファイルを最新の状態にする必要があります。

ウイルス定義（DAT）ファイルの無償提供期間は登録後90日間です。
引き続きお使いになる場合は　継続利用のお申し込み（有償）が必要です。

ウイルススキャンについて、詳しくは『活用ガイド　ソフトウェア編』「アプリケーションの概要と削除/追加」をご覧ください。

4. Securityの設定

スーパバイザ/ユーザパスワード、盗難防止用ロックなど

本機には、本機の不正使用を防止する機能(スーパバイザ/ユーザパスワード)、内蔵部品(メモリやハードディスクドライブ)の盗難を防止するため、錠をかける機能(盗難防止用ロック)があります。この他にも便利な機能があります。詳しくは、『活用ガイド　ハードウェア編』「PART1　本体の構成各部」の「セキュリティ機能」をご覧ください。

5. データのバックアップの設定

データのバックアップ方法については、『活用ガイド ソフトウェア編』「メンテナンスと管理」の「ハードディスクのメンテナンス」をご覧ください。

❶StandbyDisk Solo

ハードディスク内にある第1パーティション(Cドライブ)の使用領域とほぼ同じ容量をバックアップ先(スタンバイ・エリア)として同パーティション内に確保し、使用領域のバックアップを行います。
稼動中のシステムに障害が起きた際、スタンバイ・エリアからシステムを起動しシステムを復旧することが可能です。
StandbyDisk Soloは「ハードディスク(StandbyDisk Solo付)」を選択した場合のみ添付されています。
詳しくは『活用ガイド　ソフトウェア編』「アプリケーションの概要と削除/追加」の「StandbyDisk Solo」をご覧ください。

❷StandbyDisk Solo RB

ハードディスク内にある第1パーティション(Cドライブ)の使用領域とほぼ同じ容量をバックアップ先(以後スタンバイ・エリア)として同パーティション内に確保し、使用領域のバックアップを行います。
稼動中のシステムに障害が起きた際、スタンバイ・エリアからシステムを起動することで、ハードウェア障害であるか、あるいはソフトウェア障害であるかを絞り込むことが可能です。
詳しくは『活用ガイド　ソフトウェア編』「アプリケーションの概要と削除/追加」の「StandbyDisk Solo RB」をご覧ください。
なお、StandbyDisk Solo RBからStandbyDisk Soloへのアップグレードを次のWebサイトから有償で行う事ができます。
http://www.netjapan.co.jp/solo/rb1a3/
また、「StandbyDisk Solo RBインストールガイド」を使用することによって、「StandbyDisk Solo RB」をインストールすることができます。「スタート」ボタン→「StandbyDisk Solo RBインストールガイド」をクリックしてご覧ください。

6. 上手な使い方

本機のお手入れ

本機を安全に、快適に使用するためには、電源ケーブルやマウスなど定期的にお手入れが必要です。詳しくは、『活用ガイド　ハードウェア編』「PART4　付録」の「お手入れについて」をご覧ください。

7. 保証期間と保守について

使用開始日表示ユーティリティ

本製品の保証期間は、製品ご購入日、もしくは初回電源投入日のどちらか遅い方の日から開始します。

初回電源投入日、型番、製造番号、構成コードは以下の方法で確認することができます。

■Windows XPの場合

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「メンテナンスツール」→「使用開始日表示ユーティリティ」をクリック

■Windows 2000の場合

「スタート」ボタン→「プログラム」→「メンテナンスツール」→「使用開始日表示ユーティリティ」をクリック

本製品の保証についての詳細は『保証規定＆修理に関するご案内』をご覧ください。

9 付録　機能一覧

仕様一覧

1.ベーシックノート

型名＊[1]			VY15F/EF-M	VY15F/EX-M	VY12M/EF-M	VY12M/EX-M
CPU＊[49]			インテル® Pentuim® M プロセッサ(拡張版　Intel SpeedStep® テクノロジ＊[2] 搭載)		インテル® Celeron® M プロセッサ	
	クロック周波数		1.50GHz		1.20GHz	
キャッシュメモリ(CPU内蔵)	1次		インストラクション用32KB/データ用32KB			
	2次		1024KB		512KB	
BIOS ROM(Flash ROM)			512KB(BIOSほか)			
システムバス			400MHz(メモリバス:333MHz)			
チップセット			インテル® 855GMEチップセット			
最大メモリ(メインメモリ)			1280MB			
表示機能	表示素子		15型TFT カラー液晶(XGA)	14.1型TFT カラー液晶(XGA)	15型TFT カラー液晶(XGA)	14.1型TFT カラー液晶(XGA)
	ビデオRAM		メインメモリより1～64MBを自動的に使用。			
	グラフィックアクセラレータ＊[7]		インテル® 855GME(チップセットに内蔵。デュアルディスプレイ機能＊[4]、スムージング機能＊[9]をサポート、AGP対応)			
	解像度・表示色＊[11](別売の外部ディスプレイ接続時＊[12])	800×600ドット(SVGA)	最大1,677万色＊[13](最大1,677万色)			
		1,024×768ドット(XGA)	最大1,677万色＊[13](最大1,677万色)			
		1,280×1,024ドット(SXGA)	最大1,677万色＊[13](最大1,677万色) ※バーチャルスクリーン機能により実現			
		1,600×1,200ドット(UXGA)	最大1,677万色＊[13](最大1,677万色) ※バーチャルスクリーン機能により実現			
サウンド機能	音源／サウンド機能		PCM録音再生機能(ステレオ/モノラル、量子化8ビット/16ビット、サンプリングレート8-48KHz、全二重化対応)、MIDI音源機能(ソフトウェアMIDI[XG、XG-Lite、GM、GS演奏モード対応、DLS2対応＊[15]])、マイクノイズ除去機能＊[16]、3Dポジショナルサウンド			
	スピーカ／スピーカ定格出力		内蔵ステレオスピーカ／1.0W+1.0W			
	サウンドチップ		ADI社製 AD1981B搭載			
通信機能	LAN		標準内蔵(100BASE-TX/10BASE-T対応)			
入力装置	キーボード		本体との一体型、JIS標準配列(英数・かな)、Fnキー(ホットキー対応)、12ファンクションキー・Windowsキー・アプリケーションキー・Num Lockキー・右Altキー・右Ctrlキー付			
	ワンタッチスタートボタン		任意のアプリケーションを登録可能なワンタッチスタートボタンを2つ装備(出荷時はMicrosoft® Internet Explorer、Outlook Expressを登録済み)			
	ポインティングデバイス＊[19]		スクロール機能付NXパッド標準装備＊[20]			
インターフェイス	IEEE1394		IEEE1394×1(4ピン)			
	USB		USB(USB2.0)×3＊[23]			
	ディスプレイ		外部ディスプレイコネクタ(アナログRGB) ミニD-sub15ピン×1			
	通信関連		RJ45(100BASE-TX/10BASE-T)LANコネクタ			
	サウンド関連	マイク入力	ステレオミニジャック×1(マイク入力インピーダンス20kΩ　入力レベル5mVrms、バイアス電圧3.7V)			
		ヘッドフォン出力	ステレオミニジャックx1(ヘッドフォン出力インピーダンス　16Ω-100Ω「推奨32Ω」、出力電力　5mW/32Ω)			
		ライン出力	ヘッドフォン出力と共用　(ライン出力レベル　1Vrms)			

型名＊[1]	VY15F/EF-M	VY15F/EX-M	VY12M/EF-M	VY12M/EX-M
PC カードスロット	Type Ⅰ / Ⅱ×１スロット(Type Ⅲ使用不可)。PC Card Standard 準拠、CardBus 対応			
パワーマネジメント	自動または任意設定可能(CPU 制御＊[2]、HDD 制御、モニタ節電機能、スタンバイ機能、ハイバネーション機能)			
電源	ニッケル水素バッテリ（DC9.6V、3,600mAh)、または AC100V ±10%、50/60Hz（AC アダプタ経由)[AC アダプタ自体は、入力電圧 AC240V までの安全規格を取得していますが、添付の電源コードは AC100V 用（日本仕様）です。日本以外の国で使用する場合は、別途電源コードが必要です。]			
消費電力＊[29](最大構成時)	約 17W(最大約 60W)			
エネルギー消費効率(AC アダプタを含む)＊[3]	S 区分 0.00038		S 区分 0.00048	
電波障害対策	VCCI ClassB			
外形寸法（突起部含まず）	330(W)×268(D)×36.3 ～ 37.1＊[6](H)mm			
質量(CD-R/RW with DVD-ROM、標準バッテリ含む)＊[8]	約 3.1Kg	約 3.0Kg	約 3.1Kg	約 3.0Kg
温湿度条件	5 ～ 35℃、20 ～ 80%(ただし結露しないこと)			
インストール可能 OS＊[17]＊[24]＊[27]	Windows® XP Professional (SP1)＊[14]、Windows® XP Home Edition (SP1)＊[14]		Windows® XP Professional (SP1)、Windows® XP Home Edition (SP1)	
主な添付品	AC アダプタ、アプリケーション CD-ROM/ マニュアル CD-ROM＊[17]、印刷マニュアル類、保証書 他			

＊ 1：セレクションメニューを選択した構成での型名・型番についてはセレクションメニュー表をご参照ください。
＊ 2：この機能は電源の種類(AC 電源、バッテリ)やシステム負荷に応じて動作性能を切り替える機能です。
＊ 3：エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。
＊ 4：本体の液晶ディスプレイと、外付けディスプレイで、異なるデスクトップ画面を表示する機能。
＊ 6：最薄部～最厚部。バッテリ部、ゴム足部、上蓋エンブレムの突起部を除く。
＊ 7：Microsoft® 社の DirectX® に対応。
＊ 8：PC カードは未装着。
＊ 9：文字や画面を滑らかに拡大する機能。
＊11：表示素子(本体液晶ディスプレイ)より低い解像度を選択した場合、拡大表示機能により、液晶画面全体に表示可能。
＊12：本機の持つ解像度及び色数の能力であり、接続するディスプレイ対応解像度、リフレッシュレートによっては表示できない場合があります。本体の液晶ディスプレイと外付けディスプレイの同画面表示可能。ただし、拡大表示機能を使用しない状態で、800 × 600 ドットの解像度では、外付けディスプレイ全体には表示されません。
＊13：1,677 万色表示は、グラフィックアクセラレータのディザリング機能により実現。
＊14：プリインストール OS 以外の OS 環境では、拡張版 Intel SpeedStep® 機能が使用できない場合があります。
＊15：DLS は「DownLoadable Sounds」の略です。DLS を使うと、カスタム・サウンド・セットを SoundMAX シンセサイザにロードできます。
＊16：ノイズ除去機能によって、音声入力信号から周辺雑音が取り除かれ、クリーンでクリアな信号がアプリケーションに渡されます。
＊17：セレクションメニューまたは別売の拡張機器で選択可能な CD-R/RW with DVD-ROM または CD-ROM が必要です。
＊19：NX パッド使用時は PS/2 マウスの接続はしないでください。
＊20：スクロールボタンやＮＸパッドの拡張機能を使用するには、ドライバ(標準添付)のインストールが必要です。
＊23：USB2.0 に設定されています(初期状態)。なお、別売のインストール可能 OS 使用時は OS 用ドライバに USB2.0 ドライバは含まれません。
＊24：インストール可能 OS 用ドライバは本体に添付しておりません。「http://nec8.com/」の上段ボタン中「サポート情報」の「ダウンロード・OS 情報・注意事項」→「ダウンロード（ビジネス PC/ プリンタ /PC 周辺機器)」の「インストール可能 OS 用ドライバ(サポート OS 用ドライバ)」の「VersaPro」に順次掲載いたします。なお、インストール可能 OS をご利用の際、「インストール / 添付アプリケーション」がご利用いただけない等、いくつか制限事項があります。必ずご購入前に「インストール可能 OS をご利用になる前に必ずお読みください」をご覧になり、制限事項を確認してください。
＊27：「SP」は「Service Pack」の略称です。インストール可能 OS 用ドライバは ( ) 内の Service Pack のバージョンにてインストール手順の確認をおこなっているものです。インストール可能 OS を使用する場合は ( ) 内の Service Pack を適用してご使用ください。別売の OS と Service Pack は別途入手が必要となります。
＊29：OS は Windows® XP Professional、メモリ 256MB、ハードディスク 40GB、CD-ROM 有りの構成で測定。
＊49：使用環境や負荷により CPU 動作スピードをダイナミックに変化させる制御を搭載しています。

◆セレクションメニュー*[57]

型名*[1]			VY15F/EF-M	VY15F/EX-M	VY12M/EF-M	VY12M/EX-M
バックアップイメージ*[50]	標準		再セットアップ用バックアップイメージをHDDに格納*[52]			
	選択可能		再セットアップ用バックアップイメージをHDDに格納*[52] & 再セットアップ用CD-ROM*[54]添付			
メモリ*[51]	256MB		ECC無しDDR-SDRAM、PC2700、オンボード256MB			
	512MB		ECC無しDDR-SDRAM、PC2700、オンボード256MB+256MB SO-DIMM ×1			
	768MB		ECC無しDDR-SDRAM、PC2700、オンボード256MB+512MB SO-DIMM ×1			
	1280MB		ECC無しDDR-SDRAM、PC2700、オンボード256MB+1024MB SO-DIMM ×1			
通信機能	無線LAN (IEEE802.11b/g)*[60]		IEEE802.11b/g準拠*[58]、WPA対応、 WEP対応〔暗号鍵長64/128ビット(ユーザ設定鍵長40/104ビット)〕			
マウス	USBマウス(ボール)		USB接続(ボール)タイプ(スクロール機能付) (ケーブル長:約80cm)			
	USBマウス(オプティカル)		USB接続(光センサ)タイプ(スクロール機能付) (ケーブル長:約80cm)			
FDD			USB接続、外付け、3 モード(720KB/1.2MB/1.44MB)*[72]対応、 USB1.1準拠			
ハードディスク		40GB	約40GB*[63]、Ultra ATA-100、4,200rpm、SMART機能対応			
		60GB	約60GB*[63]、Ultra ATA-100、4,200rpm、SMART機能対応			
CD-ROM系*[66]		CD-ROM	最大24倍速(最内周10倍速、最外周24倍速)			
		CD-R/RW with DVD-ROM *[53]*[65]	CD-ROM読込み:最大24倍速、DVD-ROM読み込み:最大8倍速、DVD-RAM読み込み:1倍速、CD-R書き込み:最大24倍速、CD-RW書き込み:最大10倍速(High Speed CD-RWメディア対応*[61]、バッファアンダーランエラー防止機能付き)			
バッテリ*[62]	ニッケル水素バッテリ	駆動時間(JEITA*[59]準拠)	約2.1～3.0時間 (約2.5時間)		約1.6～3.0時間 (約2.3時間)	
		充電時間(ON時/OFF時)	約2.5時間/約2.5時間			

*50: セレクションによっては再セットアップ用CD-ROMは添付されておりません。HDDに格納してある再セットアップ用バックアップイメージ破損や誤って消去した場合などの媒体購入方法はhttp://nx-media.ssnet.co.jpをご参照ください。

*51: メモリを拡張する場合は、標準搭載されている増設RAMボードを取り外す必要がある場合があります。

*52: ハードディスク内の約2GBを再セットアップ領域として使用。これらの再セットアップ用バックアップイメージをCD-R媒体に書き出す際は、セレクションメニューで選択可能なCD-R/RW with DVD-ROMが必要です。

*53: DVDビデオ再生ツール「InterVideo® WinDVD™ 4」が添付されています。

*54: 再セットアップ用CD-ROMを使用するには、セレクションメニューまたは別売の拡張機器で選択可能なCD-ROMまたはCD-R/RW with DVD-ROMが必要です。

*57: セレクションメニュー中の各オプションは単体販売は行っておりません。

*58: 接続対象機器、電波環境、周囲の障害物、設置環境、使用状況、ご使用のアプリケーションソフトウェア、OSなどによっても通信速度、通信距離に影響する場合があります。また、IEEE802.11b /g (2.4GHz)とIEEE802.11a (5GHz)は互換性がありません。

※59: JEITAバッテリ動作時間測定法(Ver.1.0)に基づいて測定したバッテリ駆動時間です。
JEITAバッテリ動作時間測定法(Ver.1.0)
Windows® XP Professionalにて測定。
駆動時間=(測定法a+測定法b)/2
測定法a、b共通条件 <条件>
1. 「電源オプションのプロパティ」の「アラーム」タブ内の「バッテリ低下アラーム」のチェックボックスのチェックを外し、「バッテリ低下アラーム」を無効にする。
2. 「電源オプションのプロパティ」の「アラーム」タブ内の「バッテリ切れアラーム」のチェックボックスのチェックを外し、「バッテリ切れアラーム」を無効にする。
3. LCD輝度:測定法aに於いて20cdを下回らない値に設定。
測定法ab共通:輝度8段階中下から1段目
4. 「画面のプロパティ」の「スクリーンセーバー」タブ内の「スクリーンセーバー(S)」を「(なし)」に設定し、スクリーンセーバーを無効にする。

測定法a <条件>
1. 動画再生ソフト:Windows Media Player にて連続再生。
2. 「電源オプションのプロパティ」の「電源設定」タブ内の「バッテリ使用」の項目を全て「なし」に設定。
3. 「サウンドとオーディオデバイスのプロパティ」の「音量」、「デバイスの音量」、「ミュート(M)」のチェックボックスにチェックを入れる。

測定法ｂ ＜条件＞

1．デスクトップ画面の表示を行った状態で放置。

2．「電源オプションのプロパティ」の「電源設定」タブ内の「バッテリ使用」の項目の「ハードディスクの電源を切る(I)」を「3 分後」に設定。 他の項目は「なし」に設定。

＊60：業界団体 Wi-Fi Alliance の標準規格「Wi-Fi®」認定を取得した無線 LAN モジュールを内蔵しております。

＊61：8 倍速以上で書き換えるには、High Speed CD-RW メディアが必要です。

＊62：バッテリ駆動時間や充電時間は、ご利用状況によって上記記載時間と異なる場合があります。バッテリパックは消耗品です。長時間駆動設定時、CPU 動作性能は LOW モード。（インテル® Celeron® M プロセッサを除く。）

＊63：20GB が NTFS、残りも NTFS でフォーマット済み。また、最後の約 2GB を再セットアップ領域として使用。

＊65：書き込みツール「RecordNow　DX/DLA」が添付されます。

＊66：コピーコントロール CD など、一部の音楽 CD の作成及び再生ができない場合があります。

＊72：1.44MB 以外(720KB/1.2MB)のフォーマット不可。

LAN

●規格概要

項目	規格概要
準拠規格	ISO 8802-3、IEEE802.3、IEEE802.3u
ネットワーク形態	スター型ネットワーク
伝送速度	100BASE-TX 使用時：100Mbps
	10BASE-T 使用時：10Mbps
伝送路	100BASE-TX 使用時：UTP カテゴリ 5
	10BASE-T 使用時：UTP カテゴリ 3 または 5
信号伝送方式	ベースバンド伝送方式
ステーション台数	最大 1024 台／ネットワーク
ステーション間距離／ネットワーク経路長※	100BASE-TX：最大約 200m ／ステーション間 10BASE-T：最大約 500m ／ステーション間 最大 100m ／セグメント
メディアアクセス制御方式	CSMA/CD 方式

※：リピータの台数など、条件によって異なります。

無線LAN（IEEE802.11b/g）

無線LAN（IEEE802.11b/g）は、2.4GHz無線LAN（IEEE802.11b/g）対応機器と通信することができる無線LANです。

●2.4GHｚ無線LAN（IEEE802.11b/g）規格概要

項目	規格概要
準拠規格	IEEE802.11g、IEEE802.11b ARIB STD-T66
通信モード	IEEE802.11g ： 54/48/36/24/18/12/6（Mbps モード）＊1 IEEE802.11b ： 11/5.5/2/1（Mbps モード）＊1
変調方式	OFDM 方式（54/48/36/24/18/12/6Mbps モード時） DS-SS 方式（11/5.5/2/1Mbps モード時）
無線チャンネル	1 〜 13ch
周波数帯域	2.4GHz 帯域（2.4 〜 2.4835GHz）
セキュリティ機能	WPA（Wi-Fi Protected Access）
暗号化機能	暗号化鍵長 64bit、128bit＊2

＊　1：各規格による理論的な通信速度をもとにした通信モード表記であり、実効速度とは異なります。

＊　2：設定可能な鍵長は、それぞれ 40bit、104bit です。

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
(2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたら、ご購入元、またはNEC 121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。
(4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
(5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
(6) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされているWindows XP、および本機に添付のCD-ROMは、本機のみでご使用ください。
(7) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
(8) ハードウェアの保守情報をセーブしています。
(9) 本書に記載しているWebサイトは、2004年4月現在のものです。

初版 2004年 5月

853-810602-144-A

このマニュアルは再生紙（古紙率100%）
を使用しています。

810602144A